

Weekly TOMIDASEI

第35号

芸術文化学部
芸術文化学科 3年
福井県立高志高等学校
(福井県)



芸術分野に興味

国語が得意だったので、当初は人文学部に進もうと考えていました。しかし、将来どうなっていきたいかというビジョンを持たずにいました。高校で美術部に所属していて、絵を描くことや美術館へ行くことが好きでした。部活動の先輩方が美大を目指すのを見ながら、「大学では興味を持ったことを勉強したい!」と思うようになりました。キュレーション、まちづくり、デザイン、工芸の分野にも興味がありました。富山大学の芸術文化学部は、専門分野を決めて受験するのではなく、入学して学んでいく中で、進みたい分野を選択できることを知りました。第1志望として受験し、進学を決めました。

フリーペーパーサークルGMODEに参加

高校3年に芸術文化学部のオープンキャンパスに参加し、学生サークルが作っているフリーペーパー「GMODE」を見ました。「こんなに可愛い雑誌を作れるんだ!やってみて!」と憧れました。芸術文化学部は1年次は五福キャンパスで学びます。高岡キャンパスに移る2年次から、念願だったGMODEのサークルに参加しました。誌面構成、デザイン、写真撮影など、楽しみながら活動を行ってきました。

GMODE編集長に

先輩方と代替わりする際に、私が編集長(サークル長)に指名されました。高校生の時から憧れていたGMODEの編集長になれる嬉しさと、チャレンジしてみたいという思いで、喜んで引き受けました。今年度は年4回の発行でした。私の役割は、制作スケジュールを決めて、10名いるメンバーに担当業務を割り振りして、それぞれの制作が予定通りに進んでいるか、確認することでした。みんなの協力なしにはできないので、進捗を確認しながら、それぞれの個性が出るように工夫してきました。

他者との関わりを積極的に

高校時代、自分以外のほかの人と、一緒に取り組むことが苦手でした。みんなで何かをやるより、自分のペースで進める方が自分には合っていると感じていました。GMODE編集長の活動を通して、グループで活動することに向き合う1年間でした。メンバーそれぞれの性格を理解し作業を進めていく中で、信頼関係を築くことでより良いものができると思うようになりました。富山大学ではグループワークで取り組む授業が多く、他者との関わり的重要性に気づくことができました。



デザインを卒業制作に

入学前に決めかねていた学ぶ分野ですが、大学で学び、GMODEでサークル活動をする中で、「デザイン」に力を入れたいと思うようになりました。今は卒業制作のテーマ探しのために自分の好き嫌いや価値観と向き合う時間を作りながら、就職活動を頑張ります。

GMODEバックナンバーはこちら 